

狭山ヶ丘分館 図書館だより



くまのさあやがつけているサンバイザーとアイスト

背景のお花は、工作の本『おりがみでおみせやさん2』を

参考に職員がつけりました。

2024
夏号

狭山ヶ丘分館児童イベントのお知らせ

「ちょっぴりこわいおはなし会」

日時：7月13日（土）午後3時10分から 会場：狭山ヶ丘コミュニティセンター2階 集会室
●対象：子ども（乳幼児は保護者同伴） ※申し込み不要

「ぬいぐるみおとまり会」

あなたのぬいぐるみが、図書館におとまりします♪何をしてすごすのかな？

おあずかり：8月24日（土）午前10時30分のおはなし会 ※定員10名（事前申込制）
おむかえ：8月25日（日）午前9時30分から午前12時まで

●8月10日（土）午前9時30分から狭山ヶ丘分館カウンター又は電話で受付開始

「2024 夏プラネタリウム上映会～所沢の星空案内～」

日時：8月4日（日）午後2時から、午後3時から（各回30分）

会場：狭山ヶ丘コミュニティセンター2階 集会室

定員：各回25名 対象：子ども（保護者同伴可）

●7月13日（土）午前9時30分から狭山ヶ丘分館カウンター又は電話で受付開始



こんなことしました。

令和6年 春（4～6月）

こどもの読書週間 〈 4月23日～5月12日 〉

狭山ヶ丘分館では、毎年この時期に読書推進につながるイベントを行っております。

『みどりがいっぱい読書の木』

開催：4月2日（火）～ 5月28日（火）参加者：子ども 78名 大人 4名

3月から図書館前エレベーターホールの窓に、画用紙と折り紙で作製した満開の桜の木を飾っていました。利用者さんには、折り紙の木の葉のポップに、おすすめ本のタイトルやイラストをかいて、葉っぱのポストに入れてもらいました。その葉っぱを、職員が窓の桜の花と差し替えて貼り付けていきました。すると、満開だった桜の木がだんだんと、みどりがいっぱいの読書の木になりました。子どもたちの書いたポップは個性豊かで、毎日葉っぱのポストを見るのがとても楽しみでした。



「図書館クイズスタンプラリー」

開催：4月16日（火）～5月28日（火）参加者：子ども 134名

図書館内のヒントを頼りに問題を解いていくものです。問題用紙を手に図書館内を歩く子どもたちの様子は、大変微笑ましいものでした。今年度も【やさしいもんだい】と【むずかしい問題】の2種類を用意しました。「むずかしい問題もやってみたい！」との声も多く、たくさんの子どもたちが参加してくれました。全問正解すると、職員手作りのガチャガチャを回すことができます。何が出てくるのかは、カプセルを開けてからのお楽しみ。中に入っているプレゼントも職員の手作りです。「作り方を知りたい」とたくさん本を借りてくれる子もいました。



今後も 子どもたちが 楽しめるようなイベントを考えていきたいと思います😊

「まちたんけん」

開催：6月19日（水）若狭小学校



若狭小学校2年生のまちたんけんがありました。グループに分かれて、地域をめぐるなかで、狭山ヶ丘分館にも見学に来てくれました。えほんのへやでは職員に事前に準備をしていた質問をし、一生懸命にメモをとっていました。短い時間ではありましたが、狭山ヶ丘分館のことを知るきっかけとなり、今後も調べ物や本を探しに来館してくれたら嬉しいです。

気温が高い中、ありがとうございました！

「ブックトークに行ってきました」

訪問先：6月11日（火）若狭小学校 / 6月18日（火）三ヶ島小学校

ブックトークとはテーマに沿っておすすめの本を紹介するものです。狭山ヶ丘分館のテーマは「チェンジ！」です。

ブックトークでは、本の内容をかいつまんで紹介していき、「続きが気になる人は、この本をぜひ読んでみてください」と言って本を閉じます。すると「先が気になる」と残念そうな顔をされますが、最後に紹介した本を含めて40冊貸出することを伝え、みんなとても喜んでくれました。

教室を出る時「図書館に行くね」と言ってもらえたのがとても嬉しかったです。皆さんが狭山ヶ丘分館に来てくれるのを、職員一同お待ちしております。



ブックトークで紹介した本

- 「あるだんなさんとおかみさんの話」（『ついでにペロリ』〈M〉）
東京子ども図書館 編 東京子ども図書館 より）
- 『どうぶつのあしがたずかん』〈48〉加藤由子 文 ヒサクニヒコ 絵 岩崎書店
- 『パンのかけらとちいさなあくま』〈M〉内田莉紗子 再話 堀内誠一 画 福音館書店
- 『牛乳パックの実験』〈75〉科学読物研究会 編 藤田ひおこ 絵 さ・え・ら書房
- 『みしのたくかにと』〈Fマ〉松岡享子 作 大社玲子 絵 こぐま社

9月に寄席開催します！

好評につき、昨年に続いてさやまがおか荘と共催にて“寄席”を開催致します！

入船亭扇橋（いりふねていせんきょう）師匠による落語公演

日時：9月6日（金）午後3時から（午後2時30分受付開始）

会場：狭山ヶ丘コミュニティセンター 1階 さやまがおか荘集会室

定員：50名（定員になり次第受付終了）

●8月17日（土）午前9時30分から狭山ヶ丘分館カウンター又は電話で受付開始





図書館スタッフの オススメ本

フォントの話をしてよう

パイインターナショナル 2021 年

この世界は文字であふれている。本や雑誌はもちろんのこと、街中の看板、商品のパッケージにフリーペーパー。その一つ一つに異なるデザインの文字（＝フォント）が使われている。本書はそんなフォントを扱うグラフィックデザイナーにフォントの選び方や作り方についてインタビューしたものである。媒体は何か、ターゲットは誰か、そのフォントで伝えたいことは何なのか。対象や目的ごとに異なるフォントを生み出すデザイナーのこだわりの仕事術が、専門的でありながらもわかりやすく面白い。この本を読めば、自分の身のまわりにあるフォント一つ一つに意味があることがわかるので本の内容や商品の中身ではなく、フォントそのものをじっくり見たくなくなってしまう。そして誰かに、「実はこのフォントってね・・・」とフォントの話をしたくなってしまうに違いない。この世界の文字の見方がちょっと変わるかもしれない本。

隈研吾による隈研吾

隈研吾/著 大和書房 2020 年

所沢市東所沢和田にある角川武蔵野ミュージアム。その外観には 70 mm もの厚みがある花崗岩（かこうがん）が約 2 万枚も使われているそうです。外観からは何階建てなのか推測するのが難しい、凝ったデザインのこちらの建物の設計に携わったのは、建築家の隈研吾さんです。隈さんが設計された建物を調べてみると、国内では【国立代々木競技場】【歌舞伎座】【浅草文化観光センター】などがあります。また、活躍は国内にとどまらず、世界の至る所に隈さんの作品が建てられています。そんな隈さんはどのような人なのでしょう。この本には隈さんの幼少期のエピソードが多く語られています。2 歳の頃から積み木遊びばかりしていた話、友達の家の床下にヘビが住んでいた話など、それらの経験が隈さんの建築デザインの原点になったそうです。またご自身による歴代の作品の紹介や建築史の解説は、写真が多用されていることもあり、どなたでも興味深く読んでいただけたと思います。

☆☆☆狭山ヶ丘分館 臨時休館のお知らせ☆☆☆

狭山ヶ丘コミュニティーセンターの定期清掃に伴い、臨時休館します。

7月15日（月・祝）

※7月16日（火）は祝日振替のため休館します。

ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力お願いいたします。

